

細木病院

真夏の祭典「よさこい祭り」初参加

踊り子パワーを発揮

地域との連携を図る



真夏の祭典「よさこい祭り」が8月9日から12日までの4日間、高知市内で行われ、153チーム約1万7千人の踊り子が乱舞、高知の夏をより熱くした。細木病院も踊り子チームを編成して初参加し、パワーを発揮した。

同病院は、地域との連携を図り、職員同士の和を深めることを目的に、参加することを決定。同病院の職員・家族を中心に、細木ユニティ病院の職員を加え、約60人でチームを編成し、6月初旬から踊りの練習を始めた。

踊り本番スタートの8月10日には、まず踊り子全員が同病院新館前に集合。白を基調に、赤い線の入ったそろいの衣装を着て、頭には赤いターバンを巻き、患者さんらの前にて、鳴子を両手にダイナミックにさそうと登場。

新館前と南病棟、細木ユニティ病院で、音楽に合わせて、鳴子を両手にダイナミック

クな踊りを披露した。患者さんらは盛んな拍手を送り大歓迎、「これはすごい」「最高だ」などと話し、中には涙を流す人もいた。

その後は、追手筋競演場など10カ所ですエネルギーに乱舞、汗を流しながら医療機関の存在をアピールした。11日には夕立に見舞われ、全員びしょ濡れになったが、最後まで隊列を崩さず、意気軒昂なところを見せた。



汗、熱気。音楽、乱舞!!

細木病院チームは、初参加ながら、チームワークもよく、ダイナミックな踊りを披露し、病院をアピールした。①は上町競演場で、②は細木病院新館前での乱舞。③は上町のくるませ公園に集合した全メンバー。④は細木病院南館1階で、患者さんに踊りを披露しているところ。



9月号(No.177)

(題字・久 祥夫 企画 管理 部長)



医療法人 仁生会 情報紙

(日本医療機能評価機構認定病院)

細木病院
グループホーム
「のびのび西町」「にここ西町」
「ハッピー万々」

細木ユニティ病院
三愛病院

老人保健施設
あうん高知
土佐看護専門学校
日高クリニック

グループホーム
「あったかホームかも」

(有) 積善会

発行人 細木秀美
発行所 高知市越前町
1-10-17
仁生会本部
印刷 高知印刷株式会社